

明神小だより

銚子市立明神小学校学校便り
VOL.10 令和7年11月4日

令和7年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子供の育成」
『楽しく、面白く、やってみたいをやってみよう！』

銚子市小中学校合同音楽会

10月22日(水)銚子市体育館にて、「銚子市小中学校合同音楽会」が開催されました。本校では9月から5、6年生が合同で音楽の授業を行い、合唱練習に励んでまいりました。当日、子供たちは練習の成果を存分に発揮し、会場の皆様の心に響く感動的な発表となりました。

音楽部結団式では、子供たちに「歌のうまさだけでなく、友達と心を合わせて歌おうとする気持ちが何よりも大切です」と話しました。この数週間、子供たちは本当にその言葉を実践してくれました。5年生と6年生が一つになって、心を合わせて歌う姿はとても立派でした。また、「音楽には、聴く人の心を動かす力があります。みなさんの歌声が、会場を温かい気持ちで包み込むことを信じています」とも伝えました。

迎えた本番、会場で子供たちの歌声を聴きながら、胸が熱くなる思いでした。この音楽会は、優劣を競う場ではなく、日々の学習の成果を発表し合う貴重な機会です。市内各校がそれぞれに工夫を凝らした素晴らしい発表を行う中、明神小の子供たちは、歌詞一つ一つに思いを込め、全身で音楽を表現していました。その真剣な眼差しと豊かな表情から、子供たちの成長を実感することができました。

授業の中での限られた時間を大切にしながら、一生懸命練習を重ねてきた5、6年生。その姿を見守つてきた私たち教職員、そして全校の児童はずっと応援してきました。

学年ごとにできることは異なりますが、学校全体が一つの目標に向かって支え合える明神小学校の子供たちの姿に、改めて感動いたしました。保護者の皆様の日頃のご支援に心より感謝申し上げます。



銚子市親善体育大会

10月29日(水)、千葉県総合スポーツセンター東総運動場にて「銚子市内小学校親善体育大会」が行われました。曇り空の下、肌寒い気候ではありましたが、子供たちは9月から約2か月間練習してきた成果を存分に発揮しました。大会では4名の児童が入賞を果たし、駅伝では11校中8位という結果を残すことができました。

大会2日前の壮行会では、子供たちに次のような話をしました。

1つ目は「自分のベストを尽くすこと」。この2か月間で、皆さんは確実に成長しました。タイムが縮まった人、記録が伸びた人。それぞれが昨日の自分を超えてきました。大会当日も、他校の選手と比べるのではなく、自分のベストを出し切ることだけを考えてください。

2つ目は「チームとして頑張ること」。今ここにいる皆さんは、4年生、5年生、6年生が力を合わせたチームです。学年は違っても、みんな明神小学校の代表です。選手になれなかつた友達の思いも背負って、明神小学校全体のチームとして戦ってきてください。

3つ目は「最後まであきらめないこと」。競技の途中で思うような結果が出なくても、最後の最後まで全力を尽くしてください。あきらめない姿そのものが、皆さんのが輝く姿です。

当日、どの競技においても名前を呼ばれたときに、明神小の子供たちは「はい!」という大きな声で返事をしていました。これは普段の生活や練習から大切にしてきたことです。大きな舞台でも自分たちが大切にしてきた考え方があれることなく、しっかりと行動できる子供たちを頼もしく感じました。

また、2か月間の練習を支えてきた職員も、常に子供たちの成長を願いながら指導してきました。放課後になれば職員がグラウンドに出て、子供たちの指導やサポートにあたりました。今回の陸上部の取組をとおして、私は明神小学校の子供たちを誇りに感じています。それは結果だけでなく、子供たちの練習や大会での立ち振る舞い、態度や考え方が素晴らしいと感じているからです。子供たちには、陸上部の取組で感じたこと、学んだことを今後の学習や生活に生かしていってほしいと思います。これも子供たちをいつも励まし、支えてくださっている保護者の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。



〈大会結果〉

・共通女子 ソフトボール投げ	3位	さん
・5年女子 60mH	1位	さん
・5年男子 100m	5位	さん
	6位	さん